

平成26年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月14日

上場会社名 株式会社 オーネックス
 コード番号 5987 URL <http://www.onex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 大屋 和雄
 (氏名) 鶴田 猛士

TEL 046-285-3664

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第2四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第2四半期	2,443	△3.4	12	△87.5	17	△83.0	16	△66.0
25年6月期第2四半期	2,528	△15.4	103	△73.2	104	△72.9	48	△77.2

(注) 包括利益 26年6月期第2四半期 32百万円 (△32.9%) 25年6月期第2四半期 48百万円 (△74.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第2四半期	0.99	—
25年6月期第2四半期	2.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第2四半期	7,966	5,081	63.8	306.71
25年6月期	7,820	5,098	65.2	307.71

(参考) 自己資本 26年6月期第2四半期 5,081百万円 25年6月期 5,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年6月期	—	0.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,280	8.6	274	114.9	273	101.3	166	104.2	10.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期2Q	16,600,000 株	25年6月期	16,600,000 株
② 期末自己株式数	26年6月期2Q	32,651 株	25年6月期	31,476 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期2Q	16,567,766 株	25年6月期2Q	17,476,707 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権発足後のデフレ脱却政策の効果及び円安定着化により大企業を中心に企業収益は改善しています。しかしながら、新興国の成長鈍化、欧州財政危機等世界経済の減速、円安による物価上昇、消費税増税に伴う国内景気の減速懸念などのマイナス要因があり、先行き不透明感が根強く残っています。

このような経済状況の下で、当社グループは、受注確保に努めましたが、主力取引業界である自動車、建設機械、産業工作機械業界等全般に受注が伸び悩み、売上は前年同四半期連結累計期間と比較して減収となりました。また、ガス・電力費の上昇等製造コストが上昇したことから、人件費、修繕費等の削減に努めましたが、前年同四半期連結累計期間と比較して減益となりました。

こうした事業活動の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,443百万円（前年同四半期比3.4%減）、営業利益は12百万円（前年同四半期比87.5%減）、経常利益は17百万円（前年同四半期比83.0%減）、四半期純利益は16百万円（前年同四半期比66.0%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①金属熱処理加工事業

金属熱処理業界においては、円安の定着化により輸出環境は好転していますが、自動車・建設機械・工作機械等の主力取引業界の海外生産体制は確立しており、主力取引先の受注回復は緩やかなものに止まっております。

一方、ガス、電気料金の上昇等の製造コストが上昇したことから、人件費、修繕費等の経費削減に努めましたが、前年同四半期比減収減益となりました。

また風力発電については、増速機用歯車の熱処理を主に手がけており、再生可能エネルギー導入の機運は高まっているものの、北米のシェールガス等低価格エネルギー開発により発電機事業は停滞しており、当社受注も伸び悩みました。

これらの結果、売上高は2,156百万円（前年同四半期比5.3%減）、セグメント損失は22百万円（前年同四半期は83百万円のセグメント利益）となりました。

②運送事業

運送事業につきましては、インフラ整備関連取引先の開拓等受注拡大に努め、備車（外注）便を活用すると共に、運行管理の徹底、配車の合理化及びエコドライブによる燃費の削減などに努めました。

これらの結果、売上高は286百万円（前年同四半期比21.0%増）、セグメント利益は27百万円（前年同四半期比8.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末と比較して146百万円増加し7,966百万円となりました。これは主に未収還付法人税等が82百万円及び機械装置及び運搬具が69百万円減少したものの、現金及び預金が291百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して163百万円増加し2,885百万円となりました。これは主に短期借入金が113百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が51百万円及び長期借入金が190百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して17百万円減少し5,081百万円となりました。これは主に利益剰余金が33百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が16百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末と比較し291百万円増加し2,011百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は408百万円（前年同四半期は393百万円）となりました。これは主に減価償却費201百万円の計上、仕入債務51百万円の増加及び法人税等の還付額87百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は128百万円（前年同四半期は72百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得に127百万円の支払いを行ったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は11百万円(前年同四半期は58百万円)となりました。これは主に短期借入金の返済100百万円、長期借入金の返済173百万円、社債の償還79百万円、リース債務の返済36百万円及び配当金の支払49百万円があったものの、長期借入れによる収入350百万円、社債の発行による収入100百万円があったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年8月14日の「平成25年6月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,729,713	2,021,371
受取手形及び売掛金	1,622,221	1,630,738
製品	13,513	7,388
仕掛品	44,438	27,517
原材料及び貯蔵品	91,241	96,869
未収還付法人税等	82,000	—
繰延税金資産	6,068	12,824
その他	112,444	110,131
貸倒引当金	△316	△314
流動資産合計	3,701,323	3,906,527
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	907,314	906,921
機械装置及び運搬具(純額)	485,414	416,268
土地	1,838,851	1,838,851
リース資産(純額)	138,195	171,177
建設仮勘定	24,405	—
その他(純額)	101,456	99,849
有形固定資産合計	3,495,638	3,433,069
無形固定資産	183,228	169,786
投資その他の資産		
投資有価証券	193,753	215,437
繰延税金資産	126,972	122,792
その他	120,622	120,549
貸倒引当金	△1,244	△1,244
投資その他の資産合計	440,104	457,535
固定資産合計	4,118,970	4,060,391
資産合計	7,820,294	7,966,918

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	331,361	382,799
短期借入金	432,454	318,562
1年内償還予定の社債	158,000	178,000
未払金	155,032	150,860
未払費用	220,798	240,659
未払法人税等	5,182	29,100
賞与引当金	19,371	17,822
その他	203,208	142,620
流動負債合計	1,525,409	1,460,424
固定負債		
社債	311,000	312,000
長期借入金	366,315	557,018
退職給付引当金	350,247	365,940
その他	168,940	190,224
固定負債合計	1,196,502	1,425,182
負債合計	2,721,911	2,885,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,363	878,363
資本剰余金	713,431	713,431
利益剰余金	3,480,559	3,447,256
自己株式	△4,638	△4,797
株主資本合計	5,067,715	5,034,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,667	47,056
その他の包括利益累計額合計	30,667	47,056
純資産合計	5,098,382	5,081,310
負債純資産合計	7,820,294	7,966,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,528,585	2,443,094
売上原価	1,865,043	1,849,219
売上総利益	663,542	593,874
販売費及び一般管理費	559,926	580,890
営業利益	103,616	12,984
営業外収益		
受取利息	2,499	2,316
受取配当金	1,396	1,516
受取賃貸料	4,002	3,872
スクラップ収入	5,403	4,809
その他	6,697	6,337
営業外収益合計	19,999	18,852
営業外費用		
支払利息	11,288	8,807
支払手数料	4,829	4,398
社債発行費	809	809
その他	1,937	38
営業外費用合計	18,864	14,054
経常利益	104,750	17,782
特別利益		
固定資産売却益	5,047	5,477
投資有価証券売却益	—	4,284
保険解約益	16,280	—
特別利益合計	21,328	9,761
特別損失		
固定資産除却損	4,188	132
その他	12,154	—
特別損失合計	16,342	132
税金等調整前四半期純利益	109,736	27,411
法人税、住民税及び事業税	53,506	22,098
法人税等調整額	8,018	△11,089
法人税等合計	61,524	11,008
少数株主損益調整前四半期純利益	48,211	16,402
四半期純利益	48,211	16,402

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	48,211	16,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	691	16,389
その他の包括利益合計	691	16,389
四半期包括利益	48,902	32,792
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,902	32,792
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	109,736	27,411
減価償却費	229,216	201,345
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,486	15,693
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,719	△1,548
受取利息及び受取配当金	△3,895	△3,832
支払利息	11,288	8,807
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△4,284
保険解約損益(△は益)	△16,280	—
固定資産除却損	4,188	132
売上債権の増減額(△は増加)	232,958	△8,516
たな卸資産の増減額(△は増加)	8,597	17,417
仕入債務の増減額(△は減少)	△49,282	51,438
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16	17,010
その他	△12,520	8,958
小計	511,755	330,032
利息及び配当金の受取額	3,895	4,909
利息の支払額	△11,751	△9,286
法人税等の支払額	△110,139	△5,312
法人税等の還付額	—	87,983
営業活動によるキャッシュ・フロー	393,760	408,326
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	10,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△61,139	△127,300
無形固定資産の取得による支出	△28,975	△12,446
投資有価証券の取得による支出	△1,304	△1,498
投資有価証券の売却による収入	—	9,000
保険解約による収入	16,280	—
その他	2,843	3,991
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,296	△128,253
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△100,000
長期借入れによる収入	250,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△171,007	△173,189
社債の発行による収入	100,000	100,000
社債の償還による支出	△139,000	△79,000
リース債務の返済による支出	△29,471	△36,631
配当金の支払額	△51,978	△49,435
その他	△12	△158
財務活動によるキャッシュ・フロー	58,530	11,584
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	379,994	291,658
現金及び現金同等物の期首残高	1,751,518	1,719,713
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,131,512	2,011,371

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	金属熱処理 加工事業	運送事業	情報処理事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,277,323	236,410	14,852	2,528,585	—	2,528,585
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	138,775	26,842	165,617	△165,617	—
計	2,277,323	375,185	41,694	2,694,202	△165,617	2,528,585
セグメント利益又は損失(△)	83,683	25,095	△12,507	96,271	7,344	103,616

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額7,344千円はセグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	金属熱処理 加工事業	運送事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,156,927	286,166	2,443,094	—	2,443,094
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	130,307	130,307	△130,307	—
計	2,156,927	416,474	2,573,402	△130,307	2,443,094
セグメント利益又は損失(△)	△22,083	27,312	5,228	7,755	12,984

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額7,755千円はセグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。